

令和6年産水稻の10a当たり平年収量（案） （1.70mmのふるい目幅）

令和6年3月
統 計 部

1 全国値 537kg（＋1kg）

2 都道府県値

前年から変動した都道府県は以下の14道県である。

○増加した都道府県（9道県）

北海道（＋10kg）、青森県（＋4kg）、岩手県（＋4kg）、
宮城県（＋6kg）、山形県（＋5kg）、福島県（＋2kg）、
和歌山県（＋6kg）、島根県（＋3kg）、沖縄県（＋3kg）

○減少した都道府県（5県）

新潟県（－4kg）、山梨県（－5kg）、静岡県（－2kg）、
愛知県（－5kg）、福岡県（－5kg）

令和6年産水稻の10a当たり平年収量（案）

単位:kg

都道府県	平 年 収 量					対前 年差	主 な 生 産 事 情
	R2	3	4	5	6 (案)		
北 海 道	550	552	556	561	571	10	①冷害による極端な減収のリスクが低下していること、②近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
青 森	597	602	603	603	607	4	①収量水準の高い品種が増加傾向であること、②冷害による極端な減収リスクが低下していること、③近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
岩 手	539	540	540	540	544	4	①収量水準の高い品種が増加傾向であること、②冷害による極端な減収リスクが低下していること、③近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
宮 城	540	541	541	541	547	6	①収量水準の高い品種が増加傾向であること、②冷害による極端な減収リスクが低下していること、③近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
山 形	598	598	598	598	603	5	①収量水準の高い品種が増加傾向であること、②近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
福 島	550	551	551	551	553	2	①収量水準の高い品種が定着していること、②冷害による極端な減収リスクが低下していること、③近年の収量水準が平年収量を上回って推移していること等
新 潟	544	546	546	546	542	△ 4	近年の収量水準が平年収量を下回って推移していること等
山 梨	547	547	547	547	542	△ 5	①収量水準の低い品種が増加傾向であること、②近年の収量水準が平年収量を下回って推移していること等
静 岡	520	520	520	520	518	△ 2	近年の収量水準が平年収量を下回って推移していること等
愛 知	507	507	507	507	502	△ 5	近年の収量水準が平年収量を下回って推移していること等
和 歌 山	497	497	497	497	503	6	収量水準の高い品種が増加傾向であること等
島 根	511	511	511	511	514	3	収量水準の高い品種が増加傾向であること等
福 岡	496	496	496	496	491	△ 5	近年の収量水準が平年収量を下回って推移していること等
沖 縄	309	309	309	309	312	3	①収量水準の高い品種が増加傾向であること、②収量水準の高い一期稲の作付面積割合が増加していること等

令和6年産水稻の全国農業地域別・都道府県別10a当たり平年収量（案）

1 1.70mmのふるい目幅

2 多くの農家等が使用しているふるい目幅

単位：kg

全 国 都道府県	10a当たり 平年収量	前年産 対 差	10a当たり 平年収量 (ふるい目幅)	前年産 対 差
全 国	537	1	513	1
北海道	571	10	(1.90mm) 544	9
青 森	607	4	(1.90mm) 578	4
岩 手	544	4	(1.90mm) 517	3
宮 城	547	6	(1.90mm) 516	5
秋 田	577	0	(1.90mm) 542	0
山 形	603	5	(1.90mm) 570	4
福 島	553	2	(1.85mm) 534	2
茨 城	527	0	(1.85mm) 506	0
栃 木	540	0	(1.85mm) 515	0
群 馬	498	0	(1.80mm) 482	0
埼 玉	494	0	(1.80mm) 479	0
千 葉	544	0	(1.80mm) 533	0
東 京	414	0	(1.80mm) 404	0
神奈川	494	0	(1.80mm) 475	0
新 潟	542	△ 4	(1.85mm) 524	△ 3
富 山	547	0	(1.90mm) 519	0
石 川	523	0	(1.90mm) 498	0
福 井	519	0	(1.90mm) 483	△ 1
山 梨	542	△ 5	(1.85mm) 516	△ 5
長 野	619	0	(1.85mm) 599	0
岐 阜	485	0	(1.80mm) 475	0
静 岡	518	△ 2	(1.85mm) 499	△ 2
愛 知	502	△ 5	(1.85mm) 484	△ 5
三 重	500	0	(1.85mm) 478	0
滋 賀	518	0	(1.90mm) 483	0
京 都	510	0	(1.85mm) 492	0
大 阪	495	0	(1.80mm) 478	0
兵 庫	501	0	(1.85mm) 478	1
奈 良	513	0	(1.80mm) 500	0
和歌山	503	6	(1.80mm) 491	6
鳥 取	514	0	(1.85mm) 495	0
島 根	514	3	(1.90mm) 484	2
岡 山	526	0	(1.85mm) 499	△ 1
広 島	528	0	(1.85mm) 508	0
山 口	504	0	(1.85mm) 481	1
徳 島	474	0	(1.80mm) 462	0
香 川	496	0	(1.80mm) 479	0
愛 媛	498	0	(1.80mm) 482	0
高 知	456	0	(1.80mm) 445	△ 1
福 岡	491	△ 5	(1.85mm) 452	△ 4
佐 賀	519	0	(1.85mm) 487	0
長 崎	485	0	(1.80mm) 465	△ 1
熊 本	513	0	(1.85mm) 479	0
大 分	499	0	(1.85mm) 454	0
宮 崎	496	0	(1.80mm) 482	0
鹿児島	485	0	(1.80mm) 470	0
沖 縄	312	3	(1.80mm) 305	3

注：1 2の多くの農家等が使用しているふるい目幅とは、都道府県ごとに過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である（「前年産対差」は、本年産で採用したふるい目幅で再計算した前年産値に対する差である）。

2 令和6年産水稻の作柄表示地帯別10a当たり平年収量については、6月末頃を目途に決定する。

令和6年産水稻の全国農業地域別・都道府県別10a当たり平年収量（案）

11.70mmのふるい目幅

2多くの農家等が使用しているふるい目幅

単位：kg

全 国 農業地域	10a当たり 平年収量	前年産 対 差	10a当たり 平年収量	前年産 対 差
都 府 県	535	1	510	0
東 北	571	3	542	3
北 陸	538	△ 2	515	△ 2
関東・東山	539	0	520	0
東 海	500	△ 2	483	△ 2
近 畿	509	1	485	1
中 国	519	1	495	1
四 国	482	0	468	△ 1
九 州	500	△ 1	469	△ 2
関東農政局	538	0	519	0
東海農政局	496	△ 2	479	△ 2
中国四国農政局	507	0	486	0